

### 大会参加について

- 大会参加者は、必ずマスクを着用する。（熱中症等の対応で柔軟に対応すること）
- 体調不良者を参加させない。
- 選手、監督、コーチ、運営スタッフ等の中に感染者が確認された学校については、大会へ参加できない。
- 大会に参加する選手、監督、コーチ、運営スタッフ等は、大会の2週間前から検温結果及び体調について別紙の「体調管理表」に記録し体調管理に努める。当日、検温を行い、体調不良や発熱等の風邪の症状がある場合は参加できない。主力選手であっても、このことを徹底する。また、大会当日大会本部へ「体調管理表」を提出する。（発熱、カゼ等の症状）
- 受付時には、参加者同士が十分な距離を確保すること。
- 受付時に「健康調査表」「大会当日体調チェック表」を各校でまとめて提出すること。

### 大会開催中の行動について

- 参加者は必ずマスクを持参し、試合を行っていない時や会話時においてもマスクを着用する。  
ただし、息苦しさ等を感じる場合はマスクを無理に着用しない。
- 参加者は、個人間の距離（できるだけ1m以上）を確保するとともに、大会中大きな声での会話、応援等を控えること。
- 可能な限り、選手控え場所での間隔を取り、更衣を素早く済ませるよう心掛けること。
- 観客席を広く使い、間隔を空けて座るよう心がける。（偶数列の使用禁止等）
- 招集所・更衣室の換気を行うとともに、混雑を避けるために、レース時間の間隔をあける。
- 試合の前後だけでなく、こまめな手洗いやうがい心がける。
- 他チームとの接触を控えさせるとともに、マッサージやストレッチなどでの接触も控えるようにする。
- ミーティングなどは、長時間密とならないよう配慮する。
- 水分補給は個人で容器を準備する等し、回し飲みなどはしない。
- タオルは個人で準備し、共用しない。

### 保護者（観覧者）へのお願い

- 観客は保護者のみとし、観客名簿を作成し確認の上、当日入口において許可証等を発行するとともに、以下の内容を厳守する。
- 保護者受付を必ず通り、許可証を受け取り、よく見える位置に提示すること。
- 観覧者は、必ずマスクを持参し着用する。
- 「健康チェックシート」に記入し、提出する。
- 発熱等、風邪症状があるものは施設利用できない。
- 声援はなるべく出さないように、間隔を十分にとって観覧できるようにするとともに、集団となつての応援とならないよう注意する。

### その他

- 参加者等に感染者が発生した場合には、参加者等に連絡を取り、症状の確認が取れる体制を確保する。  
また、参加した者は保健所などの聞き取りに協力する。
- 上記の対応を守れない観客等は退場していただくこともある。